

「がん対策基本法改正案に関する国会議員アンケート」議員別ご回答結果

一般社団法人全国がん患者団体連合会（全がん連）は、2016年6月1日より全ての国会議員の皆様を対象に、「がん対策基本法改正案に関する国会議員アンケート」を実施しました。

本用紙は、ご回答をいただいた国会議員の皆さまについて、議員別にその内容を記したものです。がん対策の推進に関心をもっていただき、ご回答をいただいた議員の皆さまに感謝申し上げます。国会議員のご回答一覧は、全がん連ホームページで公開しています。（ホームページアドレス：<http://zenganren.jp/>）

————— 国会議員アンケートご回答結果ここから —————

国会議員名

金子 めぐみ （衆議院議員／自民／新潟４区）

問 1 超党派議連「国会がん患者と家族の会」より提案される予定の「がん対策基本法改正案」について、次の臨時国会での早期成立が必要と考えますか？

はい いいえ その他

【その他の場合のコメント】

問 2 第 24 回参議院議員通常選挙（6月22日公示、7月10日投開票）に関して、政党のマニフェスト（選挙公約）などで「がん対策の推進」に関する内容が重視されるべきと考えますか？

はい いいえ その他 （ ）

【その他の場合のコメント】

問 3 がん対策の推進に関してご意見があれば、自由にご記入ください。

【自由記述欄】

がん患者の就労支援は、2人に1人ががんになり、がんと共に生きていく今の社会にとって必要な対策と考えます。